



例会報告	第1003回	2014年11月26日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
例会場	ハピオ2F	
創立	平成5年10月19日	
会長	白木 幸久	
副会長	佐治 清	
幹事	行木 隼人	
事務局	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

起立：向平 敏孝SAA 点鐘：白木 幸久会長 開会宣言：向平 敏孝SAA

会長挨拶

本日は、今期21回目の記念すべき例会に出席いただき、まことにありがとうございます。先日、第6分区の会長・幹事会が開催されましたが、それぞれのクラブ、持ち味があつてとても参考になりました。次年度のガバナー補佐は帯広南クラブの白岩征之会員に決まったとの報告がありましたが、川田ガバナー補佐は市外のクラブからと考えていただけに、人選にとっても苦労したとのことでした。

さて、私ごとになりますが、父が亡くなって昨日でちょうど一月が経ちました。父からの戒めの言葉に、「有頂天になるな」ということがあります。得意の頂点にあつて夢中になっている状態を「有頂天になっている」と言いますが、仏教では人間界の上に、天界といって天人の住む世界があり、その天界の一番高いところを「有頂天」と言います。

天は欲望の満たされた世界ですが、自分ひとりだけ高きに昇ることをよしとし、まわりを顧みないで自分のことしか考えない世界なのです。欲望が満たされればそれで満足とはいきません。かえって、満たされたものの、それが失われてしまうかという恐怖感が背中合わせに付きまとうのです。得意の絶頂にあつて思い上がってしまうと、墮落するばかり、たちまち奈落の底に転落してしまうことになりかねません。ですから、あまりいい意味では使われません。

ロータリーの会員は社会的にいろいろな役職に就き、活躍する場面が多いわけですが、お互い「有頂天」になることなく、奉仕の心をもって、社会貢献に尽くしていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。



会員卓話

「大谷短期大学の現状と課題～自己紹介をかねて」
田中厚一会員



田中厚一会員卓話



卓話の様子



卓話の様子



卓話の様子

出席報告

出席委員長：長屋正宏

	例会数	計算に 用いる 会員数	ホーム クラブ 出席者	メイク アップ	欠席	出席率
前回	37	17				45.9%
今回	37	18				48.6%

次週からのプログラム

12月 3日(水)	年次総会	12:30～	(理事会)
12月10日(水)	職場訪問	12:30～	(職業奉仕委員会)
12月14日(日)	年末家族会		(理事会・親睦活動)
12月24日(水)	会員卓話	12:30～	(職業奉仕委員会)

例会案内

月曜日> 広尾RC：日高信金広尾支店2F <水曜日> 音更RC：ハピオ木野コミュニティホール <木曜日> 足寄RC：足寄銀河ホール
 帯広南RC：北海道ホテル 帯広RC：ホテルノースランド帯広 清水RC：清水町中央公民館
 <火曜日> 芽室RC：めむろーど2FセミナーホールⅡ 上士幌RC：川村会館 帯広西RC：北海道ホテル
 帯広東RC：帯広ワシントンホテル <金曜日> 帯広北RC：ホテルノースランド帯広

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会

今月の会報担当者： 広瀬

広瀬、竹田、長屋、坂本、大和、佐藤、作田、黒川、平尾、田中、中西、高山